

国際禅学研究所特別講演会

一休の〈像〉を読む

— 禅文化の史的展開を表すものとして —

「講師」飯島 孝良

（国際禅学研究所専任講師）



「©伊野孝行」

2022年3月24日（木）  
15時～16時30分

オンライン[ZOOM]にて  
生配信

【参加費無料】

※参加希望の方は事前にメールにて  
お申し込みください

一休宗純[1394-1481]は、室町期から近現代まで数多くの媒体で語られてきました。特に一休の頂相や芸術作品では、混迷する世と向き合いながら自己を如何に徹底するかに苦闘する〈像〉として描かれてもきました。そうした〈像〉を読み解きながら、禅文化がいかなるイメージを提示してきたかを探ります。